

学校だより



No.16

平成28年1月8日
尼崎市立尼崎養護学校



新年あけまして おめでとうございます

本校の校務員力作の門松が
中央玄関に飾られています



13日間の冬期休業も終わり、今日（1月8日）から3学期はスタートしました。今年の正月は晴れ間が広がり3月上旬の暖かさで、過ごしやすかったです。

さて、2学期の終業式で干支について話をしましたが、今年の干支は「申」です。十二支の9番目に位置する申ですが、人になじみやすい動物の猿に置き換えるようになりました。

実際の意味としては、果実がだんだんと成熟して固まって行く状態というのが由来のようです。動物としての猿は、山の賢者とも呼ばれる動物で、山神の使いと信じられていました。実際に信仰の対象になるほど、多くの人に親しまれている動物です。



年が明けて3日目の読売新聞「編集手帳」を読み、学ぶことがたくさんありました。「今さら」「今から」「今なら」、たった一文字の違いでも、気持ちが大きく違っていることを改めて学んだような気になりました。

様々なことを悩んでいるうちに、私たちはあきらめの「今さら」が多くなっていくことがあります。できるはずがないとあきらめてしまい、「今からできる」や「今ならできる」といった意気込みが消えてしまえば、あまりにももったいない。

編集後記の締めくくりにもあるように、「今さら」とならぬような生活にしたいです。



サルにまつわる話はいろいろありますが、猿真似（さるまね）という言葉がありますね。よく考えもせず、やたら人の真似をしたり、本質をつかまず、うわべだけを真似ること。

猿にとって「真似る」ことは学習であり、大事な能力です。私たちも「良い事の真似をなさい」と子どもたちに教えますが、人間社会では、この言葉は侮蔑、軽蔑の意味として使われることもあります。

さて、3学期はとても短い学期です。わずか53日間の登校で、平成27年度の締めくくりを迎えます。別れの学期でもあり、卒業を控える高等部3年生の生徒たちは、社会に巣立つ準備を始めます。一日一日を大切に過ごしてくれることを願っています。

「今さら・今から・今なら・・・」

- ◆「さ」の一字を「か」に替える。中央労働災害防止協会発行の月刊誌『安全と健康』12月号に、その勤める寄稿が載っていた。何をしても遅すぎることはない、「今さら」と思うのをやめて「今から」やればいいのかから・・・大意を記せばこんな具合になる。
- ◆年初から新しいことをはじめようと考えた方は多かるう。手付かずでも、きょうはまだ三が日である。食っちゃ寝のまま仕事始めを迎えたところで、松が明けるには少し日がある。
- ◆「今から」の頃は無数にありそうだが、「か」を「な」に替えて「今なら」にすると印象がちがう。この機を逃せば手遅れになりかねない、といった響きを帯びる。
- ◆年が改まっても、世の中そのものは変わらない。地球温暖化、テロの横行、人口減・・・日本の内と外とに即効薬のない問題がひしめいている。
- ◆暮れに訃報を聞いた岡本おさみさんが詞を書き、吉田拓郎さんが歌った『まにあうかもしれない』という曲は、（まにあうかもしれない）のフレーズに（今なら）と続く。（今さら）と諦めた時、手遅れになる瞬間が近づくだろう。人生にも社会にも「さ」は良くない。

読売新聞 平成28年1月3日

編集手帳

地震避難訓練と救給カレー

今回の地震避難訓練では、「避難経路の確認」「児童生徒の安全確保」「素早い避難」「全員避難の確認」の4つをポイントとして訓練をおこないます。

テレビを見ていると時折流れる「緊急地震速報」。その度にドキッとして身体が固まるは私だけではありません。東海地震は、駿河湾から静岡県の内陸部を震源域とするマグニチュード8クラスの巨大地震で、その発生の切迫性が指摘されています。24時間体制で兆現象の監視をおこない、リアルタイムで情報が伝わってきます。私たちもいざという時の備えを家族みんなで準備しておく必要があります。



—備えあれ憂いなし—

阪神淡路大震災から21年をむかえます。1月15日に本校では地震に備えた訓練を計画しています。また、その日の給食には『救給カレー』を試食します。この救給カレーは前年度、自然災害時の備蓄品として準備した食品です。アレルギー対応食品で、全国学校栄養士協議会が電気、ガス、水道が途絶えた中で、救援物資が届くまでの「いのちをつなぐ」非常食としての開発をし、完成したものです。

15日の給食では児童生徒と共に全職員も試食します。また、児童生徒の各家庭にも1食分を持ちかえっていただきますので、試食していただきその感想をお聞かせ下さい。

以前にもお伝えしましたが、本校の建物は耐震診断の結果、基準を満たしていない建物もあります。対応として尼養に関わる全ての職員が適切な動きを身につけ、突然の災害時にも素早く、安全に子どもたちを避難させねばなりません。そのための訓練を今年度も年間4回実施しています。（火災訓練2回・地震・津波訓練2回）

成人式・還暦祝いと 新年おめでとう会

1月10日(日)成人式・還暦祝いと新年おめでとう会がアルカイクホール・オクトで開催されます。本校を卒業した入口拓也さん・滝中政也さん・水本絢也さん・橋本陽太さんの4人が新成人となります。すでに成人となった本校の卒業生も駆けつけ、共に祝ってくれています。今年は第2部に太鼓集団「鼓情炎」とシンガー「悠似」を招き、にぎやかな新年おめでとう会が開催されます。

成人式・還暦祝い 13:00-13:50
新年おめでとう会 14:00-15:20

みんなでお祝いしましょう。

チューリップが 咲きました



昨年末、クリスマスイヴの日に届いたチューリップの鉢植え。送り主は尼養のそばにある「はんしん自立の家」でした。すぐに所長さんにお礼の電話をしたところ「クリスマスに向けて育てていました。尼養のみなさんにプレゼントします。」と、嬉しい言葉をいただきました。2学期終業式の日だけ校長室前に披露し、その後13日間の冬期休業に入ってしまったのですが、年末年始は気温も高く、チューリップのつぼみは見事に成長しました。寒さにもとても強く、冬季の水やりを忘れぬようにし、美しい花を咲かせていきたいです。

花の種類は「Gander's Rhapsody(ガ'ダ'ス'ラ'プ'ディ)」で淡く優しいピンク色の花がとてもきれいです。「はんしん自立の家」の皆さん、ありがとうございました。

1月の予定

- 12日(火) 身長・体重測定(小学部)
- 13日(水) 身長・体重測定(中学部)
- 14日(木) 身長・体重測定(高等部)
- 15日(金) 地震避難訓練
- 21日(木) 生徒会役員選挙

- 26日(火) 参観日
- 27日(水) 視聴覚行事
- 29日(金) 生徒会選挙結果発表

—視聴覚行事について—
尼崎市総合文化センター主催の「おでかけアルカイク・フルートコンサート」をおこないます。10:10開演です。時間の都合がございましたら、お越し下さい。